

## 平成 23 年度大阪国際大学「朝市」プロジェクト実施要領

### 1. 趣旨

社会で活躍する人材を増やすには、従来の講義型授業での専門知識の付与に加え、知識活用能力を育むプログラムを充実していくことが必要である。知識活用能力は体験からしか得られないため、PBL (Project-Based Learning) の学びの一環として本プロジェクトを位置づけ、学生教育を試みる。なお、こうした考えに理論的な裏付けを与えてくれるのが、経済産業省が概念化した「社会人基礎力」である。

### 2. 朝市の名称及び主催者

名 称：「大阪国際大学 朝市」

主催者：大阪国際大学「朝市」プロジェクト

統括責任者：ビジネス学部長 古殿幸雄、

統括補佐：経済ファイナンス学科 教授 縄田文子

心理コミュニケーション学科 講師 玄野博行

参加学生：古殿ゼミ生、縄田ゼミ生、玄野ゼミ生、安保ゼミ生

スマイルプロジェクト学生、「ひと・まち・であう」プロジェクト学生、CLC、両キャンパスの学生（有志）など

### 3. 開催日時・場所

開催日時：隔月（4月、6月、10月、12月、2月）を予定（8月は開催しない）

第1回（通算第3回）平成23年4月30日（土）…補講調整日

10時～15時

（搬入9時～9時45分、搬出15時～16時）

（雨天決行、荒天の場合は中止）

場 所：大阪国際大学 枚方キャンパス

### 4. 出店対象者

大学近隣の農家、個店、本学両キャンパスの学生など

### 5. 出店対象品

大学近隣で生産される農作物または農作物を使用した加工食品、手作り品、こだわり品など。

※食品を扱う個店については、保健所発行の食品衛生法による営業許可書を取得済みのこと。

### 6. 出店料・店舗面積

出店料：無料とする。

店舗面積：原則として、1申請者につき1店舗とする。（3m×3m程度）

※原則、会場の電源設備は使用不可

## 7. 販売方法

原則として、長机2台に出品物を置いて販売する。(会場での調理を伴う出店者には、原則としてテントを用意する。)

敷物(2m×2m程度)上での販売。

## 8. 各店舗の運営方法

原則、出店者による自主運営。

## 9. 集客

枚方キャンパス周辺地域へチラシのポスティングを行う。

菅原東校区の広報誌(月1回発行)、枚方市の広報誌などで案内を行う。

## 10. その他

(1) 出店に係る設備一式については、出店者が調達、配備を行うものとする。

商品から生じるゴミ等については、出店者の責任において、処分するものとする。

(2) 荒天の場合により、当日止むを得ず中止する場合は、8時30分までに  
出店者に連絡を行うこととする。

なお、この場合、主催者側においては、営業保障等を行わないものとする。

以上